

令和4年度第74回入学式

大高定時便

大村高校
定時制



四月八日(金)に令和四年度の入学式が本校体育館で行われました。今年の入学式も新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、新入生とその保護者、職員のみでの参加となりました。新入生は男子十名、女子二名の計十二名で、昨年度より一名多くなりました。

新入生を代表して藤本海王さんが「高校生としての自覚を持って、学業と仕事に励み、新しい歴史を創り出していくことを誓います。」と力強く宣誓しました。

気持ちも新たに、第七十四回生のこれからの活躍に期待します。

十二名の皆さん、入学おめでとう。皆さんの入学を心から祝福し、学校をあげて歓迎したい。これから皆さんが四年間、自らを鍛え、人生の何たるかを追求し、新たな歴史と伝統の担い手として、成長し、羽ばたいてくれることを願います。

暑い夏、寒い冬、雨や風の日、体調のすぐれない日もあると思うが、このことに立ち向かい頑張り勉強することで、見違えるように強くなり、何事にも負けない強い精神力を持つだろう。どうか、ここにいる仲間と手を取り合い、励まし合っていて、学校生活を送って欲しい。自分だけが苦労しているわけではない。みんな頑

式辞の内容



張っていることを時に思いながら毎日を通して欲しい。

そして「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを実践して欲しい。人間の社会は集団生活なので、お互いの自由や幸せを守るためにルールがある。学校生活にもルールがある。遅刻や欠席をしない、自分の学び舎は自分できれいにし、先生や友達と気持ちよい挨拶ができることを心がけて欲しい。学校に来るのは、学び喜びを感じ、クラスメイトと楽しく過ごすことのできる場であり、悲しい思いや寂しい思いをする場ではない。そのために皆さんは「きまり」あるいは「ルール」を守って生活することがお互いのためになっていくことを理解してください。

特に本校定時制では、はじめに勉強したいと思っている人、これまで勉強しなかったことを反省し、高校では勉強したいと思っている人、また、学校に行きたかったがどうしても行けなかった人、寂しい思いをしながら学校生活を送っていたられた人、こういった人たちみんなが、堂々と楽しい学校生活を送らせてやりたいとの気持ちを全教職員が持っている。

最後に、「春風や 闘志抱きて 丘に立つ」という高浜虚子の句を紹介し「よしやるぞ」という闘志を抱き、この学びの地に立って、あなた達と共に歩み、あなた達を見守り、しっかりと

支えていくので、思う存分自分の力を発揮して欲しい。高校生活は長いようで短いもので、一日一日を大切に卒業を迎えたときに「ああ、大村高校に入学して良かった充実した高校生活だった。」と心からそう言える日々を送って欲しい。

育友会入会式

入学式後に育友会入会式が同じ会場で行われました。原昌紀校長の挨拶のあとに、田中事務局長より会則及び概要等の説明がありました。入会式後には、教室ではじめてのホームルームがありました。これから四年間、生徒たちの健全育成のためお互い協力して頑張ってください。

令和四年度第一学期始業式が四月十一日(月)に、第一体育館で行われました。

原昌紀校長からは「凡事徹底」と「主体性の育成」についてお話がありました。「主体性とは『自ら気づき、考え、行動する』ことである。指示待ちではなく、あらゆる場面で自ら気づき、考え、行動する人になって欲しい。」との訓辞がありました。



第一学期始業式

学級役員任命式

第一学期学級役員任命式が四月十三日(水)に、第一体育館で行われました。烏山末義教頭から、各学年の学級委員長に任命状が手渡されました。委員長を中心に、各学年、まとまりのあるクラスを作ってくださいと思います。



本年度は、一年生十三名、二年生七名、三年生十六名、四年生十名、合計四十六名でのスタートとなりました。男女別では、男子三十二名、女子十四名となります。

新転任者紹介

令和4年度の人事異動で、6名の職員が退職・転出され、あらたに5名の職員が加わりました。生徒のために頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



①



②



③



④



⑤

No.	職名	氏名	教科	前任校等	趣味・特技
①	主幹事務長	田中 直文		川棚高校	ソフトテニス、庭木の手入れ
②	教諭	葉山 耕三	数学	諫早商業高校	スキー（毎年、北海道のニセコに行っている）
③	主任主事	川原 大志		諫早特別支援学校	車、カラオケ
④	講師	中村 比勇	理科	平戸高校	料理、ドライブ、ソフトボール
⑤	SSW	七種 綾子		諫早少年センター	旅行



歓迎遠足

五月二日（月）に、歓迎遠足を行いました。慣れない朝の早い時間からの登校でしたが、生徒たちは学校から池田湖公園までの約四・五キロを約一時間かけて歩きました。歓迎行事は生徒会が中心に企画したクラス紹介とレクリエーションでした。レクリエーションは「ドッジボール」でしたが、新入生と在校生との交流を深めるため、チームは学年ばらばらの混合でした。最初はぎこちなかったチームでしたが、時間を追うごとに、交流が深まり、笑顔があふれ、大いに盛り上がりました。最後は、参加者全員で池田湖周辺の清掃活動を行いました。五月晴れの清々しい天候の中での行事は、久しぶりに、たくさん楽しい思い出ができました。

歓迎遠足



定時制の教職員

令和4年度定時制の教職員です。生徒の夢実現のため頑張りますので、よろしくお願い致します。



生徒会入会式

四月十三日（水）学級役員任命式の後、生徒会入会式が第一体育館で行われました。最初に生徒会長の中原君（四年）が新入生に対して歓迎のあいさつを述べ、その後、スライドを使って年間の生徒会行事を紹介しました。生徒会は生徒が主体的に活動することを目標としており、これからますます生徒会活動が活発になることを期待します。

つばやき

生徒たちの憩いの場が、職員室前にある保健コーナーである。保健コーナーと言っても通路の一部で、そこに机とイスが置いてあり、生徒や卒業生が気軽に利用できる場所である。生徒たちにとっては気兼ねなく職員と談笑（だんしょう）できるので利用頻度（ひんどう）が非常に高い。体調が悪いとか、親とケンカしたとか、髪を切ったとか、ささいな出来事や様子が見られたり、聴けたりする場所である。この通路やテーブルには、常に季節の花が生徒たちを迎えている。梅、桜、菜の花、あじさい、パンジー、バラなど多種多様である。また花びらを器に浮かべたりして、彩（いろど）り豊かに華やかさを感じる。

この花は給食担当の原口さんが、自宅に咲く花を置いて下さっているものである。花より団子という人もいるが、花のある空間、花のある生活は人の心を豊かにする。きれいなものを見てきれいと見えるような、素直な心をいつまでも持ち続けたい。



これからの主な行事

- 生徒総会 六月九日（木）
- 定通大会壮行式・大会準備 十日（金）
- 県定通大会（佐世保） 十二日（日）
- 代休日 十三日（月）
- 避難訓練・定通報告会 十四日（火）
- 新体力テスト・身体測定 十七日（金）
- 内科検診 二十一日（火）
- 期末者査時間割発表 二十七日（月）